



元中日ドラゴンズ／アトランタ・ブレーブス

# 川上憲伸

国民民主党愛知県第16区総支部長  
医師・救急科専門医／MBA(経営学修士)

## 福田とおる

### 日本の政治が 変わる瞬間

福田とおるさんと川上憲伸さんの対談をお届けします

#### 川上憲伸から見た福田とおる

—2人が出会ったきっかけを教えてください。

**福田** 私が勤務していた救急外来で診察したことが始まりです。そこから意気投合し、一緒にボランティア活動をしたり旅行をしたり、家族ぐるみでお付き合いさせていただいています。

**川上** 福田先生はとにかく「**信頼できる人**」です。それは救急医として、常に科学的に正しいことを確実にやり通すということに加えて救急医としても、そして友人としても**常に人のことを大切に思い人が喜ぶことをする**。

「常に」それができるという人は、他に思い浮かびません。

#### 福田とおるは最後の希望

—今の政治をどのように見ていらっしゃいますか？

**川上** 少しだけですが、僕が政治の世界に関わってきて感じることは、やはり「綺麗なことだけではない」ということです。お金や地位や名誉といったことは政治の世界のエネルギーであり仕方がないことだと考え

てきました。おそらく多くの国民も同じように感じていて、少なくない方が**諦めのような気持ち**を持っていると思います。

**福田** 私は、人と社会を幸せにする喜びをエネルギーにしたいと思っています。

**川上** 福田先生は本当にそうやって生きています。政治にチャレンジするという話を聞いたとき、僕は最初「**政治の世界は福田先生の世界とは違いすぎる。向いていない**」と思いました。しかし一方で「**今の政治を変えることができるのは福田先生だけだ**」とも思いました。最も政治の世界から遠くて、最も利他的な人間が政治の中に入ったら何が起るのか。僕は最後の希望だと思っています。

#### 日本の政治が変わる瞬間

—政治家「福田とおる」は成功すると思いますか？

**川上** 福田先生は、**大谷翔平選手に似ています**。大谷選手も並外れて志が高く、素直で、努力家でした。だからこそ野球の価値観

や文化などあらゆるものを変えていきました。政治の世界でも今の福田先生の生き方を貫いて欲しいです。きっと多くの人に支持されます。そうすると多くの政治家が真似するはず。その時が日本の政治が変わる瞬間だと思います。

**福田** 私は「**新しい選択肢になりたい**」と思います。自分や自分の支援者の利益のために、自分たちが正しいと大きな声で主張するのではなく、全ての国民の幸せのために、対立する利害の中に一致できる大きな目標を見出し、それに向かって皆で力を合わせて進む政治。それが「新しい選択肢」です。



川上憲伸—1975年生まれ。1997年ドラフト1位で中日ドラゴンズ入団。新人王。2004年最多勝、沢村賞、MVP。2009年MLBアトランタ・ブレーブス入団。2017年引退。現在は野球解説者、Youtuberとして活躍中。  
福田とおる—1982年生まれ。2001年私立滝高等学校卒業。2007年国立三重大学卒業。2007年日赤愛知医療センター一名古屋第二病院(八事日赤)初期研修医。2009年救急科医師。2017年救急科医長。2022年10月退職。国民民主党愛知県第16区総支部長に就任。